

平成24年度権利擁護推進セミナー

～権利擁護の理念と総合的な権利擁護システムを考える～

開催要項

判断能力が十分でない高齢者や障害者が深刻な虐待や権利侵害を受ける事例が増加している今日、権利擁護活動の充実は地域福祉推進における重要な課題です。

誰もが地域で安心した生活を営むことを実現するためには、権利侵害からの保護・救済にとどまらず、多様な「生活のしづらさ」に焦点を当てて、地域を基盤にした総合的な権利擁護活動が求められます。

本セミナーでは、権利擁護の理念を学ぶとともに、総合的な権利擁護の仕組みづくりについて考えます。

＜主催＞ 社会福祉法人島根県社会福祉協議会

＜期日＞ 平成24年11月30日（金）

＜会場＞ 「くにびきメッセ」601研修室
松江市学園南1丁目2番1号

＜参加対象＞ ①市町村社会福祉協議会の事務局長、相談支援部門（総合相談事業、日常生活自立支援事業、生活福祉資金等）等の関係職員
②市町村行政、地域包括支援センター、相談支援事業所等の職員
③日常生活自立支援事業関係機関連絡会議構成団体の関係者

＜定員＞ 100名（予定）

＜内容＞

時間	内容
13:00～13:30	【受付】
13:30～13:40	【開会】
13:40～15:10	【講演】 「権利擁護の理念と 総合的な権利擁護システムを考える」 講師：東洋大学社会学部社会福祉学科 教授 高山直樹氏
15:10～15:30	【意見交換】 「各機関における権利擁護の取り組み」

*県社協 生活支援部あて（担当：落合） FAX0852-32-5982

平成24年度権利擁護推進セミナー

～権利擁護の理念と総合的な権利擁護システムを考える～

参加申込書

機関団体名：

(連絡先 TEL :

記入者：

つぎのとおり、参加を申し込みます

所属職名	氏名	備考

※ この申込書に記載された個人情報、本研修会以外の目的には使用いたしません

●セミナーのテーマに関するご意見（実践状況や疑問点、講師への質問等）を記入してください。

This image shows a blank, aged, cream-colored page, likely an endpaper or flyleaf of a book. The paper has a slightly textured appearance with some minor discoloration and a small brown stain near the top center. A faint horizontal crease is visible across the middle of the page. The page is framed by a dark border, possibly the book's cover or binding.